広島県建設分野の革新技術活用制度　《2026年3月31日時点》　様式A

技術名称：小口止太郎

申請者名：株式会社イズコン

技術部門（主）：効率化部門	登録区分	区分３：活用促進技術	区分２：試行段階技術	区分１：開発・改良支援技術

■技術概要・ポイント（写真・図面等を適宜貼付）

河川護岸及びブロック積み擁壁の小口止めエをハーフプレキャストにより構築する技術である。従来の現場打ちコンクリートによる小口止めエと比較して工期短縮を図れ，更にブロック表面はハツリ模様としていることで環境保全ブロックと調和する小口止めを造ることが可能である。

コンクリート投入

⇓

従来工法



小口止太郎



■適用条件等（自然条件・現場条件等の活用上の留意点）

適用事業	1.道路　2.河川　3.ダム　4.砂防　5.港湾　6.海岸 7.上水道　8.下水道　9.公園　10.その他　11.全般

適用条件
・河川護岸及びブロック積擁壁工の小口止工、横帯工
・適用勾配：1：0.3～0.5
・適用寸法：幅0.3m
施工・使用上の留意点
・ブロックの荷卸し，搬入，作業できる作業ヤードの確保が必要。

■技術の成立性

技術提供可能地域：全国
関係法令等：特になし

■公共事業における施工・活用方法

・ハーフプレキャスト構造としたため，作業は製品を据え付けることと内部に生コンを打設するだけという一般的な作業のみで構築できる。
・一般的な作業で構築できるため，従来技術と比較して熟練工などを必要とせず，作業量の軽減，省力化が図れ工期短縮につながる。

開発体制等	1. 単独　2. 共同研究（民民）　3. 共同研究（官民）　4. 共同研究（民学） 開発会社：株式会社イズコン，株式会社ヤマウ　販売会社：株式会社イズコン，株式会社ヤマウ，東洋ヒューム管株式会社

副部門（副次的効果）　部門

広島県建設分野の革新技術活用制度　《2026年3月31日時点》　様式A

技術名称：小口止太郎

申請者名：株式会社イズコン

■活用の効果（技術部門（主部門）のアピールポイント）　※従来技術名（現場打打ち小口止工）

項目	活用の効果			発現する効果	
				申請技術	従来技術
経済性	向上（　%）	同程度	低下（−51%）	従来技術と比較して高価となる。 足場工、支保工、型枠等が不要で仮設費が縮減できる。	現場打ちのためプレキャスト製品が不要である。 仮設費として足場工、支保工、型枠工費が必要である。
工　程	短縮（ 93%）	同程度	増加（　%）	従来技術と比較して養生による工程待ちがない。	養生期間が必要である。
品質・出来形	向上	同程度	低下	工場で製造するため、天候に左右されることなく高い品質・高い強度の製品を提供できる。	養生中の天候の急変や気温差によって品質に影響する場合がある。 担当者によって仕上りが異なったり、進行状況に合わせて調達する資材に品質やバラつきが出ることもある。
安全性	向上	同程度	低下	従来技術と比較して、足場工,支保工が不要となり、高所作業が軽減できる。	足場での高所作業が伴うため危険を伴う。
施工性	向上	同程度	低下	従来技術と比較して、二次製品を設置するのみで足場支保工や型枠の設置・撤去が不要となる。	足場支保工や型枠の設置・撤去が必要である。
環　境	向上	同程度	低下	型枠廃材が発生しない。 表面をハツリ模様としているため護岸ブロックとの調和が図れる。	型枠廃材が発生し産廃処分が必要である。
維持管理性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度。	申請技術と同程度。
その他	向上	同程度	低下	該当なし。	該当なし。

広島県建設分野の革新技術活用制度　《2026年3月31日時点》

様式A

技術名称：小口止太郎

申請者名：株式会社イズコン

■活用実績

発注者	県内件数	県外件数
広島県	327　件	—
その他公共機関	339　件	702　件
民間等	3　件	22　件

発注者	年度	公共工事名(事業名)
広島県	R8	馬洗川河川改良工事(単独・丸田工区)
広島県	R8	一級河川　高梁川水系粟田川河川災害復旧工事　令和6年災第114号
広島県	R8	宮平川河川災害復旧工事(令和6年災223号)
広島県	R8	阿下川
広島県	R8	高梁川水系　成羽川　外　河川等維持修繕業務委託
広島県	R8	二級河川沼田川水系入野川広域河川改修工事(R7護岸工)
広島県	R8	一級河川江の川水系西城川河川改良工事(単独)
広島県	R8	一級河川　高梁川水系粟田川河川災害復旧工事　令和6年災第112号
広島県	R8	一級河川江の川水系多治比川(補助・上流3-7工区)
三次市	R8	準用河川岩ケ谷川外災害復旧工事
三次市	R7	天神川河川災害復旧工事

■国土交通省(NETIS)への登録状況

申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価(事前・事後)
北陸地方整備局	2017.12.20	QS-170028-VE	評価促進技術

■建設技術審査証明の発行状況

発行機関名	証明書発行年月日	証明書番号
なし		

■国及び都道府県等による技術的審査を受けている状況

しまね・ハツ・建設ブランド（島根県）
登録番号：C1801，登録日：令和7年3月25日（更新）

■知的財産等

特許・実用新案		番　号
特許	1. あり　2. 出願中　3. 出願予定　4. なし	
実用新案	1. あり　2. 出願中　3. 出願予定　4. なし	

■当該技術の課題と今後の改良予定

なし